

物忘れが気になる皆様へ

認知症前臨床期(プレクリニカル期)

に関する研究にご協力ください

- ✓ **物忘れ**が気になる方
- ✓ 今後のことを考えると、**しっかり**診てもらいたい
- ✓ **定期的**に相談できる繋がりが欲しい



プレクリニカル期とは、認知症がないものの、これから後に認知症に至るかもしれない**早期**の状態です。

国立精神・神経医療研究センターでは、認知症早期の患者様を診断する方法、早期から予防する方法等について研究しております。

研究参加の流れ

1. 国立精神・神経医療研究センターの予約センターにFAXし、物忘れ外来初診を申し込む。
NCNP予約方法 | <https://www.ncnp.go.jp/hospital/reservation/>
FAX | 042-346-1681
2. 国立精神・神経医療研究センターを受診し、精密検査（MRIなどの画像検査、採血、生理機能、心理検査）を受けて、脳の状態を確認する。
3. 検査の結果、研究の対象であり、研究の説明を受けご本人ご家族が納得した場合、半年もしくは1年に1回定期的に受診する。



対象となる方

40歳以上で、物忘れに不安を感じている方。受診をするか迷うほどだが、物忘れに関して、定期的に受診したい方。

料金について

病院を受診された際の診療費は、保険診療で実費負担となります。研究に参加され、年に1回受診される場合においては、受診間隔が1年空いても、再診料と検査代の負担のみとなり、紹介状は不要となります。

お問合せ先

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

研究代表者 脳神経内科医長 塚本忠 042-341-2711 (代)